

学士論文

題目 自己発振昇圧回路を用いた
 低待機電力温度センサ集積回路

指導教員 新津 葵一 教授

京都大学工学部 電気電子工学科

氏名 太田 裕真

令和8年1月10日

A Low Standby Power Temperature Sensor IC Using a Self-Oscillating Voltage Doubler

Yuma Ota

Abstract

English abstract goes here.

目 次

第 1 章 使い方	1
第 2 章 GitHub との連携	2
謝 辞	3
参 考 文 献	4
付 錄 A	5
付 錄 B	6

第1章 使い方

基本的な使い方は通常の LaTeX と同様. 図表は figures フォルダに入れる. BibTeX を使用する場合は, main.bib に参考文献を記述する. 図表を挿入すると, 図 1.1 のように, ページの最後にまとめて出力される.

第2章 GitHubとの連携

[1]

謝 辞

参 考 文 献

- [1] 奥村晴彦, 黒木裕介, L^AT_EX2e 美文書作成入門, (技術評論社, 2017), 改訂 7 版.

付録A

付録B

Dummy Image

図 1.1: ダミー図